



秩父病院だより

2014年冬号 No.42



当院の下を流れる荒川に飛来した小白鳥

地域外科医療を支えるための当院の取り組み

院長 花輪峰夫



今春の第114回日本外科学会定期学術集会のメインテーマは『地域医療と高度医療の連携』とのこと

あり、当院は、『地域外科医療を支えるための工夫』（公募）に『地域外科医療を支えるための当院の取り組み』という演題を応募しました。公募の趣旨は以下のようなものです。

（近年、一般外科医の減少が指摘され、特に地域医療崩壊が叫ばれる厳しい状況のなか、地方においても中央と遜色のない最先端の医療レベルを確保し、維持するために、様々な工夫が行われています。学生や若手医師の視線で魅力的な地域外科医療とは？少ないスタッフで地域格差をなくすには？手術症例の集約化は是か非か？大学病院とは異なる、地域外科医療を支えるための戦略と工夫を広く募集します）

当院の演題抄録の要旨を紹介します。

（近年の医学の進歩は著しく、より特化した知識と技術を備えた専門医が重要視されてきた。しかし、一方で、より広い領域に処でできる総合医の必要性も叫ばれている。当地域には大学病院のような全ての専門科がそろった総合病院はないが、地理的にも、生活・文化圏的にも、可能な限り自院、あるいは地域内で対応する必要がある。高齢化は深刻であり、総合的診療能力と包括

ケアのマネジメント能力を持った臨床医の必要性も迫られている。このことは同時に、当地域がこのような臨床医の育成に適しているとも言える。地域外科医療を支えるためには、まず医師の確保である。当院で研修した初期研修医に行ったその後の後期研修病院を選ぶ根拠に関するアンケートでは、第1に指導医がいること、以下、各種専門医の受験資格が取れること、症例数が多いこと、医療の進歩に遅れないこと等であった。これらを踏まえ、若い医師達に選ばれた病院を目指し、各種専門医取得を視野に入れた後期研修プログラムを作成した。昨秋にはプライマリ・ケア連合学会認定後期研修プログラムも認可された。中央と遜色のない医療レベルの確保のため、大学との人事交流を積極的に行うことも重視している。地域医療機関と高度医療機関、お互いが習得不可能な分野を補填し合う連携が必要である。当院では、いわゆるアッペ・ヘモ・ヘルニアや、穿孔等の緊急手術、消化器癌開腹手術等を若い外科医に経験してもらおうと同時に、高度医療機関で行っている腹腔鏡手術等も積極的に取り入れている。また、開放病床の提供とオープンシステムを実践し、地域診療所の整形外科、脳外科等の専門医の協力を得て、教育および地域の医療レベルの確保に努めている）

「医師の養成・確保」「学会発表、地域症例検討会をはじめとする学術活動」「新しい医療の導入」「医療連携」が地域外科医療を支える基本と考えています。

※詳細は当院のホームページをご覧ください。

手術前に口腔ケアが必要なことを知っていますか？



歯科部長 長谷川 義朗



秩父病院では全身麻酔で手術（特に消化器がん）をするときや抗がん剤の治療、放射線治療をする前に口腔内診察を行い口腔ケアを行っています。

術前に口腔内診察と口腔ケアを行うメリット

- 手術後、誤嚥性肺炎などの合併症の発生率や重傷度を下げることができます。
- 口腔ケアを行うことで、手術前～入院中～退院まで口の中を清潔に保てます。
- 口腔がんを早期に発見することもできます。

抗がん剤治療時に口腔内診察と口腔ケアを行うメリット

- 抗がん剤治療中は歯科治療に制限がかかります。抗がん剤治療を始める前に、歯科治療のプランを立てることで効率的に治療が行えます。
- 抗がん剤の副作用による粘膜炎を軽度を抑えることができます。
- 味覚障害に対する緩和ができます。

放射線治療時の口腔内診察と口腔ケアを行うメリット

- 頭頸部の放射線治療による粘膜炎を軽度を抑えることができます。
- 頭頸部の放射線治療により、唾液の分泌量が低下するため口腔内は乾燥します。口腔ケアにより唾液の分泌を促すことができます。
- 頭頸部の放射線治療では、副作用で筋肉が固まり口が開きにくくなることを抑えることができます。

秩父病院では日本歯科医師会、国立がん研究センターと提携し術前の口腔ケアを行っています。

また医師、歯科医師、看護師、衛生士が連携してケアを行っています。当院の患者さんだけでなく、他の医療機関で手術を受ける方や抗がん剤、放射線治療を受ける患者さんの口腔ケアも行っています。お気軽にご相談ください。



連携病院のご紹介

* 国保町立小鹿野中央病院 *

院長 関口哲夫

当院は、昭和28年に開設され、昨年還暦を迎えました。一般45床、療養50床の病院です。“地域で親しまれ信頼される病院”を目指して、西秩父地域のニーズに対応すべく努めています。特に、国保直診の基本理念である“地域包括医療ケア”を推進しています。“住み慣れた地域で、いつまでも暮らせるように”保健、介護、福祉、地域住民と連携して、“豊かな人生”を支える医療に取り組んでいます。

秩父病院との連携では、西秩父の患者さんが二次救急や、外科手術でお世話になる一方、急性期の治療後のリハビリ、緩和ケア、高齢者の療養など、入院の必要な患者さんの受け入れを行っています。外科の大野先生には、金曜日に、内視鏡

検査においていただいています。家庭医療専門医の後期研修プログラムを共有し、専門医の養成を目指しています。



プチメール 体験学習

毎年中学生や高校生が体験学習として、当院に実習にきます。平成25年8月の夏休みは多職種に富み、中学生・高校生だけではなく、研修医、医学生、看護学生、管理栄養士、医療事務とたくさんの実習生がきました。みな真剣で、職員も刺激になり、チーム医療の大切さを改めて感じる事ができた時期でした。



医療法人花仁会 HUMAN COMMUNICATION 秩父病院

〒369-1874 埼玉県秩父市和泉町20番
TEL. **0494-22-3022** (代表) FAX. 0494-24-9633
ホームページ: <http://www.chichibu-med.jp>
Eメール: info@chichibu-med.jp

診療科目 外科・内科・消化器外科・消化器内科・肛門外科・循環器内科・麻酔科・放射線科・肝臓内科・整形外科・形成外科・歯科・人間ドック
一般健診: 随時受け付けております。お申し込み電話番号 (0494-22-3023)

受付時間 午前8:30~11:30 / 午後12:30~5:30

診療時間 午前9:00~12:00 / 午後 3:00~6:00

休診日 日曜・祝祭日

はほそ もり
<秩父病院分院> **柞の杜クリニック**

平成25年3月31日をもって休院となりました。

